

伊藤ひろし

39
歳

議員数削減に賛成

無所属



防災士



市長選挙・市議会選挙の投票日は4月26日（日）

～進んで自ら身を切る議会へ～

議員数削減に賛成

伊藤ひろし

39
歳

昭和50年
(1975年)
生まれ

無所属 防災士

■議員数比較（人口16万）

■議員1人の市民数

習志野市	浦安市
30人	21人

習志野市	船橋市
5,500人	12,000人

家族

妻（習志野高校卒・ソフトボール部）長男（袖ヶ浦東小）

学生時代

小学校：（サッカー部）、中学：（陸上競技部・生徒会役員）
高校：東海大付属望洋高校（野球部）
大学：東海大学政治経済学部（準硬式野球部）



地域活動
など

ソフトボール協会、消防団、交通安全協会、習志野市倫理法人会、家庭倫理の会習志野市、
菊田神社青年会、PHP友の会、明治神宮崇敬会、袖ヶ浦西小学校「鹿の会」「こどもを守る会」、
津田沼小学校支援ボランティア、習志野青年会議所

資格

中学校教諭1種（社会）・高等学校教諭1種（公民）・防災士（2011年1月24日承認）

選挙

微力ながら、皆様のおかげで、2期連続トップ当選させて頂きました。心から感謝しております。

連絡先

[住所] 習志野市袖ヶ浦 2-4-1-102 [電話] 090-4125-2251
[メール] hiroschi-ito@hiroschi-ito.com

1 議会活動で実現したこと (一部紹介)

■ 防災

◎屋外スピーカーから流れる内容の電話確認サービス

☎ 047-452-1300 【通話料あり】

◎避難所の新設 ・ 県立高校の指定
(津田沼・実籾高校)

◎防災倉庫の増設・小学校・高校へ新設

小学校：実籾、袖ヶ浦東、香澄、鷺沼、谷津、
屋敷、東習志野
高 校：習志野、津田沼、実籾

■ 福祉

◎中学校3年生まで、通院医療費の助成

(議会で賛成)

◎市立幼稚園を活用した0～3歳保育の実施検討

◎病児・病後児保育の需要実態調査

◎高齢者介護施設の整備

■ 液状化・陥没対策

◎下水道管 接続部の「ゴム管」使用

◎道路空洞箇所へのコンクリート注入工事

2 意見交換会の開催実績 (習志野市を暮らしやすくする会・計18回)

私は、4年間、議会閉会期間は、各地域の皆様と、公民館やコミュニティセンターなどで、「その地域の課題」や「市の重要課題」について、【意見交換】と【議会報告】に取り組みました。

参加者からのご意見は、市長室での市長会談や議会質問、職員に改善を求め、市民の皆様と一緒に、まちづくりを心がけて活動しました。

3 これから取り組みたいこと

市民の命・自然を守る 「習志野」の実現

1 「自然災害」に強いまち

■ 防災

- 屋外スピーカーの増設
- 給水施設の整備 (耐震性井戸付貯水槽)

■ 雨水対策

- 雨水管の整備、雨水ますの増設

■ 救急救命

- 救急車の増車 ○救急救命士・消防士の増員

■ 災害復旧

- 道路、歩道、排水溝の継続的な改修



2 「こども・障がい者」の命を守る

■ 通学路

- 街路灯の設置、路面表示、電柱の撤去 (歩道拡幅)

■ 小児医療

- 千葉県高度救急医療センター (海浜幕張地区)
新設時に、小児救急医療科の創設

■ 障がい者

- 誘導ブロック、段差解消、音響式信号機の整備
- 学校教育で、障がい者を講師とした授業展開

3 「自然と共生」するまち

■ 緑化

- 植樹活動、森林・谷津田の保全、市民農園の増設

4 「市民と共に」創るまち

■ 市民会議

- 公共施設再編 (統廃合) に伴う市民同士の協議会
- まちづくり会議への参加者の充実